

湖南省 地域福祉に関するアンケート調査

調査ご協力をお願い

皆さまには、日ごろから市の福祉行政にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、湖南省では「一人ひとりができる役割 もれない支援 行ったり来たりの思いやりのまち」を基本理念とし「地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき地域福祉に取り組んでおり、この度、現行の第四次計画が令和8年度に最終年度となるため、次期計画として「第五次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定を進めています。

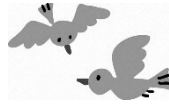
この計画は、行政や社会福祉協議会だけでなく、市民や関係団体、事業所などが協力しながら、だれもが住みなれた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めていくための計画です。皆さまから地域等での現状やご意見をお聴きし、計画策定に活かしていきたいと考えております。お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年12月

湖南省長 松浦 加代子
社会福祉法人 湖南省社会福祉協議会会長 谷口 繁弥

裏面に、「ご回答にあたってのお願い」を記載しておりますので、そちらもご確認ください。

■ 地域福祉って何？



ふだんの生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？

こどもの登下校が不安…、災害時の対応が心配…、困ったときにどこへ相談したら良いかわからない……など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とはそういった問題を家族や友人、近隣住民、事業所、社会福祉協議会や行政などとの連携の中で解決し、「誰もが自分らしく、住みなれた地域で、安心して暮らせるまちをつくっていくこと」を言います。例えば、隣近所の人にあいさつすることやこどもの安全を地域で見守ることなども、地域福祉の活動と言えます。



ご回答にあたってのお願い

- 記入は、黒のボールペンまたは濃い鉛筆でお願いいたします。
- 回答は、あてはまる選択肢の番号を選び、その番号に○をつけてください。また、記述を必要とする箇所はご記入ください。
- ご回答が「その他」にあてはまる場合は、()に具体的に書いてください。
- **提出方法： 令和8年1月21日(水)までに同封の封筒で返送してください。**
- この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

<お問い合わせ先>

湖南省役所 健康福祉部 福祉政策課

電 話 0748-71-2359

FAX 0748-72-3788

湖南省社会福祉協議会 地域福祉課

電 話 0748-72-4102

FAX 0748-72-8898



湖南省 地域福祉に関するアンケート調査

地域まちづくり協議会・区役員、民生委員・児童委員、健康推進員、保護司用

1 あなた自身のことについておたずねします

問1 あなたが担っている地域の役割は何ですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------------|-------------|-------|
| 1 地域まちづくり協議会役員 | 3 民生委員・児童委員 | 5 保護司 |
| 2 区役員 | 4 健康推進員 | |

問2 あなたのお住まいは、どの地区（小学校区）にありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 三雲東小学校区 | 6 菩提寺小学校区 |
| 2 三雲小学校区 | 7 菩提寺北小学校区 |
| 3 石部小学校区 | 8 下田小学校区 |
| 4 石部南小学校区 | 9 水戸小学校区 |
| 5 岩根小学校区 | |

問3 お住まいの地区の居住年数を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 0～3年未満 | 4 10～20年未満 |
| 2 3～5年未満 | 5 20～30年未満 |
| 3 5～10年未満 | 6 30年以上 |

問4 現在の活動（役職）の経験年数を教えてください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 1年未満 | 4 3年～5年未満 |
| 2 1年～2年未満 | 5 5年～10年未満 |
| 3 2年～3年未満 | 6 10年以上 |

問5 現在の活動についてどのように感じていますか。(それぞれ○は1つだけ)

- | | | |
|------------|---------|-----------|
| 【やりがい・使命感】 | 1 強く感じる | 3 あまり感じない |
| | 2 感じる | 4 感じない |
| 【負担感】 | 1 強く感じる | 3 あまり感じない |
| | 2 感じる | 4 感じない |

2 地域についておたずねします

問 6 あなたがお住まいの地域では、地域のつながりが強いですか。(○は1つだけ)

- 1 困ったときに助けあえるような付き合いがあり、つながりは強い
- 2 日常的な付き合いがあり、つながりはまあまあ強い
- 3 会えばあいさつをする程度で、つながりはあまり強くない
- 4 近所との付き合いがなく、つながりは弱い

問 7 あなたがお住まいの地域において、これから特に支援が必要だと思う対象は誰ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 ひとり暮らしの高齢者 | 9 ヤングケアラー |
| 2 高齢者のみの世帯 | 10 地域から孤立している人 |
| 3 障がいのある人 | 11 生活困窮者 |
| 4 認知症高齢者 | 12 外国人市民 |
| 5 ひとり親家庭 | 13 その他 () |
| 6 子育て中の家庭 | |
| 7 高齢者や障がいのある人を介護している人 | |
| 8 不登校やひきこもりの人 | |

問 8 問 7 のような支援が必要な人をどのような機会に気づくことが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1 地域の見守り活動などから | 6 市役所の福祉関係課から |
| 2 本人や家族の相談から | 7 地域包括支援センターや生活支援センター（障がい者）から |
| 3 近所の人との相談から | 8 特になし |
| 4 こども園・保育所・幼稚園・学校から | 9 その他 () |
| 5 福祉施設や専門機関から | |

問 9 湖南市の福祉に関する相談窓口や福祉サービスなどの情報は住民に周知できていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 できている | 4 ほとんどできていない |
| 2 おおむねできている | 5 わからない |
| 3 あまりできていない | |

問 10

あなたがお住まいの地域には、どのような課題や問題があると感じていますか。
(あてはまるもの5つまでに○)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 地域のことに関心のない人が多い | 9 地域の中で気軽に集まれる場所や機会がない |
| 2 身近に相談できる人や場所がない | 10 地域住民同士の助けあいが少ない |
| 3 近所の人との付き合いがない | 11 交通手段がなく、通院や買い物など外出に困っている人が多い |
| 4 世代間で交流できる機会がない | 12 誰にも相談できず、支援を受けられていない人がいる |
| 5 地域の行事に参加する人が少ない | 13 健康づくりの場や機会がない |
| 6 地域の役員などのなり手がいない | 14 区・自治会への未加入者が多い |
| 7 地域から孤立している人がいる | 15 外国人市民とつながりをもつのが難しい |
| 8 災害発生時の避難に不安を感じる | 16 その他 |
| | () |

問 11

あなたがお住まいの地域で、優先度が高いと考える地域の支えあいの活動や取組は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 こどもへの福祉教育
- 2 生涯学習活動と連携した福祉教育の推進
- 3 子育て支援に関する取組
- 4 様々な世代が気軽に集うことができる居場所づくり
- 5 地域住民が活動に参加するためのきっかけづくり
- 6 高齢者や障がい者などの生活の手助け
- 7 車を運転できない人などへの外出支援
- 8 ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者、こどもなどを対象とする見守り
- 9 避難行動要支援者※の把握や防災体制の充実
- 10 防犯や交通安全の推進
- 11 ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者、こどもなどへの情報提供や相談
- 12 地域の様々な団体との連携
- 13 住民が広く参加できるイベントや行事の開催
- 14 特に取り組むべき活動はない
- 15 その他 ()

※避難行動要支援者：災害時に避難に支援が必要な方（高齢者や障がいのある方など）をいいます。

問 12

地域における助けあい・支えあい活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 助けあい・支えあい活動の意義と重要性の周知
- 2 ボランティアなどの活動の拠点となる場の整備
- 3 行政による助けあい・支えあい活動の活動費・運営費等の資金的な援助
- 4 ボランティアリーダーや助けあい・支えあい活動に携わる人の養成
- 5 助けあい・支えあい活動の相談・指導を担当する専門職員の充実
- 6 困っている人と支援できる人とをつなぐ人材の育成
- 7 困っている人や助けあいの場、組織についての情報を得やすくすること
- 8 ボランティア活動の方法等に関する研修の実施
- 9 学校教育や社会教育における福祉教育の充実
- 10 その他 ()
- 11 特にない・わからない

3 活動についておたずねします

問 13

あなた自身が地域の支えあい活動を進めるうえで抱えている課題は何ですか。(あてはまるもの5つまでに○)

- 1 活動の担い手が高齢化している
- 2 活動の中心となるリーダーがいない
- 3 後継者がいない
- 4 同じ人ばかりが活動を担っていて、負担が大きい
- 5 男女の偏りがある
- 6 活動がマンネリ化している
- 7 個人情報保護により行政から活動に必要な情報が得られない
- 8 行政や社会福祉協議会のどこにつないだら良いのかわからない
- 9 地域の各世帯の状況把握が困難である
- 10 活動するための資金が不足している
- 11 行事等に新たに参加する人が少ない
- 12 活動場所の確保が難しい
- 13 活動にあたってのノウハウや知識が不足している
- 14 他の団体や関係機関と交流したり連携したりする機会が少ない
- 15 特に課題はない
- 16 その他 ()

問 16

今後、活動を行う際に、連携したい組織・団体などがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1 区・自治会、地域まちづくり協議会 | 11 民生委員・児童委員 |
| 2 ボランティア、NPO法人、福祉活動団体 | 12 保護司 |
| 3 老人クラブ | 13 健康推進員 |
| 4 子ども会 | 14 企業・店舗 |
| 5 防災組織 | 15 湖南省商工会 |
| 6 福祉施設、福祉サービス事業所 | 16 湖南省社会福祉協議会 |
| 7 医療機関 | 17 湖南省役所 |
| 8 地域包括支援センター | 18 滋賀県庁 |
| 9 子ども家庭総合センター、子育て支援センター | 19 その他 |
| 10 こども園、保育所、幼稚園、学校 | () |
| | 20 特になし |

問 17

湖南省第四次地域福祉計画・地域福祉活動計画について知っていますか。
(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------|
| 1 内容を知っている | 3 知らない |
| 2 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

問 18

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対する包括的な支援体制を構築する
重層的支援※体制整備事業について知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------|
| 1 内容を知っている | 3 知らない |
| 2 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

※重層的支援：年齢や属性にかかわらず、生活上の困難を抱えるすべての人に対し、分野横断的かつ包括的に支援を行う考え方。各分野の支援をつなぎ、地域全体で誰もが安心して暮らし続けられる体制の構築をめざすものです。

問 19

地域福祉を進める上で、行政や社会福祉協議会に期待することは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

- 1 地域住民同士が助けあい、支えあうことができる仕組みづくり
- 2 地域における福祉に関する相談窓口の充実
- 3 福祉活動の中心を担う地域における人材の育成・確保
- 4 児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の充実
- 5 福祉活動を行っているNPO法人やボランティア団体への資金面の支援
- 6 地域における福祉活動拠点の充実・環境づくり
- 7 地域福祉活動や関係団体・機関のネットワークづくり
- 8 福祉に関する講習会や講演会などの開催
- 9 福祉に関する情報提供の充実
- 10 現在の役職の後継者づくり
- 11 特にない
- 12 その他 ()

4 避難行動要支援者制度についておたずねします

問 20

あなたは避難行動要支援制度※について知っていますか。(○は1つだけ)

- 1 内容までよく知っている
- 2 聞いたことはあるが内容はよく知らない
- 3 知らない

※避難行動要支援者制度：高齢者や障がいのある方など、災害時に避難に支援が必要な方（「避難行動要支援者」）に同意を得て情報を名簿にまとめ、この名簿をもとに、一人ひとりに合わせた「個別避難計画」を作成し、地域の方の手助けや関係機関との連携により安全な避難につなげていきます。

問 21

地域の避難行動要支援者への支援や関わりとして、行っていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 対象者の見守りや日常的な声かけ
- 2 避難訓練等の防災活動への参加
- 3 避難行動要支援者やその支援に関する情報共有・話し合い
- 4 災害時の支援者同士の連携や役割分担
- 5 対象者の安否確認や災害時の声かけ
- 6 その他 ()
- 7 特にない

問 22

地域で避難行動要支援者を支援するうえで、どういったことが課題だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 支援対象者や名簿の情報が十分に共有されていない
- 2 支援時の役割分担や連携が明確でない
- 3 日常的な関わりが少なく顔の見える関係ができていない
- 4 人手や時間が不足している
- 5 制度や手続きがよくわからない
- 6 その他 ()
- 7 特にない

問 23

地域まちづくり協議会・区役員の方のみお答えください。

災害発生時、あなたの組織における体制はどの程度整備されていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 災害時対応マニュアルがある
- 2 災害時対応マニュアルの作成を進めている
- 3 応急対応ツール・備品を備えている(非常用食品・備蓄品含む)
- 4 安否確認体制が構築されている(名簿・連絡網・SNS等の活用を含む)
- 5 関連機関(行政・社会福祉協議会・他団体)との災害協力協定や連携体制がある
- 6 避難訓練・研修を定期的の実施している
- 7 災害時の役割・担当が明確になっている(役割分担)
- 8 特に整備はされていない
- 9 その他 ()

5 自由記述

その他、地域福祉の推進について、ご意見・ご要望がございましたらご自由にお書きください。

調査にご協力いただきありがとうございました。